

開閉所仮設焼却施設

平成 30 年度維持管理記録

	測定頻度	項目	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
農林業系廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	650.43	472.32											
指定廃棄物処理量	—	処理量 ton		55.85	35.16											
燃焼ガス ※1		運転期間の平均値	—													
	連続	燃焼室温度 °C	800以上	942	938											
	連続	集じん器No.1入口温度 °C	200以下	190	190											
	連続	煙突一酸化炭素濃度 ppm	100以下	2	3											
たい積したばいじんの除去を行った日	—	冷却設備	—	冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われます。												
	—	排ガス処理設備	—													
排ガス中のダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	--	--											
		測定結果通知日	—	--	--											
		測定結果 ng-TEQ/m ³ _N	0.1以下	--	--											
排ガス中のばい煙量 またはばい煙濃度 ※3	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月11日	5月9日											
		測定結果通知日	—	4月26日	5月28日											
		測定結果 ppm	1,073以下	8.2	18											
		測定結果 g/m ³ _N	0.04以下	0.00041未満	0.00051											
		測定結果 mg/m ³ _N	200以下	37	33											
		測定結果 ppm	250以下	66	41											
排ガス中の放射性物質濃度	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月11日	5月9日											
		測定結果通知日	—	4月20日	5月15日											
		測定結果	※5	¹³⁴ Cs Bq/m ³	ND	ND										
				¹³⁷ Cs Bq/m ³	ND	ND										
				合計 Bq/m ³	ND	ND										

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「--」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、¹³⁴Cs濃度 (Bq/m³)/20(Bq/m³)+¹³⁷Cs濃度 (Bq/m³)/30(Bq/m³)で算出される値が1以下である。